

アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2006/7/24 駐在員：山川 祐司

自転車ユーザーに優しいランシングのバス

ランシングエリアでは、30を超えるバスの路線が張り巡らされており、市民生活をサポートしています。2006年7月現在の料金は1乗車につき1ドルで、一定の条件で乗り換えチケットを発行してくれたり、学生や高齢者向けの割引もあります。料金は乗車時に支払い、ボタンではなく、黄色いロープ状のものを引っ張って運転手に降車を知らせます。

気になったのは、バスの前部に取り付けられた折りたたみ式のラックに自転車を積んで利用される光景を見かけることでした。乗車するバス停まで、あるいは降車したバス停から自転車が使えると、かなり行動範囲が広がると思われます。

車内に「自転車をお忘れなく」と注意をよびかけるポスターが貼ってあるところを見ると、すっかり忘れていかれる方もいるということでしょうか。



ターミナルで時間待ちをしていた運転手さんに操作方法を教えてくださいました。中央の赤いレバーを操作すると、手動でラックの上げ下げが出来、降りた状態（上記写真）で、自転車の前輪のみを固定します。

降車時に、使用を終えた乗客がセルフサービスでラックを元に戻します。